日本協同教育学会 会員向けニューズレター

JASCE NEWS

学会ホームページ http://jasce.jp

050号（2019年5月29日）

目　次

全国大会開催のご挨拶
『協同と教育』への投稿募集中
学会ワークショップ
　今後の予定（判明分）
全国大会のご案内
各地の研究会・勉強会

全国大会開催のご挨拶

2019年度の日本協同教育学会第16回大会は、10月25日（金）～27日（日）に高知大学で開催いたします。

高知大学では10年以上にわたり社会協働教育プログラムを推進してきており、2015年には38年ぶりとなる新学部「地域協働学部」を開設し、地域協働による教育を全学的に展開しています。本大会では、「地域と学校を支え育てる協働のかたち協同のすがた」をテーマに、教室内だけでなく学校と地域の協同・協働といった活動も視野に入れながら、協同教育の可能性を探っていきたいと考えております。

10月25日（金・午後）のプレ大会では、高知大学地域協働学部の実習科目へのエクスカーションという形で、学部学生・教員とともに学外もしくは学内実習の授業に参加いただけるように準備を進めております。10月26日（土）・27日（日）の本大会では、研究発表・実践報告・ラウンドテーブル・ワークショップ等を開催します。多くのご発表を期待しております。2日目の午後には、コミュニティデザイン（人と人がつながる仕組みづくり）の先駆者であり、学生教育にも携わっておられる山崎亮氏をお迎えして記念講演を開催します。

初の四国開催となります本大会において、幅広い研究・実践が報告され、新元号とともに、この土佐の地から新しいアクションやヒントが溢れ出る大会になるように、実行委員会一同、微力ながら準備を進めております。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

日本協同教育学会
第16回大会実行委員会
委員長　俣野 秀典

全国大会のご案内
詳細は次頁をご参照ください

『協同と教育』への投稿募集中

『協同と教育』への投稿を随時受け付けています。論文の投稿に締め切りはありません。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常数ヶ月を要します。これまでのところ，12月末までに査読が終了し掲載が決定した論文は3月に刊行予定の「協同と教育」に掲載されております。

編集委員会では学会機関誌『協同と教育』第15号（2020年3月発行予定）に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

学会ワークショップ　今後の予定（判明分）

＜ベーシック＞

6月15日（土）～6月16日（日）【主催】
　会場：犬山市国際観光センターフロイデ（愛知県犬山市）2F研修室2
　講師：水谷茂

7月20日（土）～7月21日（日）【主催】
　会場：創価大学（八王子市）教職大学院棟V409教室
　講師：未定

8月17日（土）～8月18日（日）【主催】
　会場：比治山大学（広島市）6号館06203教室
　講師：安永悟・須藤文

8月24日（土）～25日（日）【公認】
　会場：南山大学（名古屋市）D棟
　講師：和田珠実・石田裕久

8月31日（土）～9月1日（日）【主催】
　会場：学校法人湘央学園浦添看護学校（沖縄県浦添市）1階第二会議室
　講師：安永悟・須藤文

＜アドバンス＞

7月20日（土）～7月21日（日）【主催】
　会場：創価大学（八王子市）教職大学院棟V309教室
　講師：久保田秀明

11月9日（土）～10日（日）【公認】
　会場：南山大学（名古屋市）D棟
　講師：長濱文与・石田裕久

＜1日研修＞

2019年8月25日（日）【公認】
　会場：中京大学名古屋学舎（名古屋市）5号館522教室
　講師：水谷茂

※定員になり次第、受付を終了します。申込み方法、ならびにワークショップの詳細は下記URLをご覧ください。
（https://jasce.jp/1031workshop.php）

JASCE

全国大会のご案内

Ⅰ　大会テーマ

「地域と学校を支え育てる
　協働のかたち協同のすがた」

Ⅱ　会場のご案内

高知大学 朝倉キャンパス
〒780-8520 高知市曙町2-5-1

※公共交通機関での来学をお願いします。やむを得ず自動車で入構される際は、キャンパス内の有料駐車場をご利用ください。

Ⅲ　大会日程

10月25日（金）　午後　プレ大会
10月26日（土）　大会1日目・情報交換会
10月27日（日）　大会2日目

1日目・2日目に口頭発表・ラウンドテーブル・ワークショップ、総会・記念講演等の大会企画が実施されます。
研究発表・実践報告はすべて口頭発表形式で行います。
1日目の昼食は、学生会館IKUS「朝倉カフェテリア」がご利用いただけます。
生協が利用できませんので、2日目は事前の予約・入金による「お弁当の注文」を受け付ける予定です。

Ⅳ　大会参加・研究発表申込

1. 発表形式

口頭発表（25分。研究発表と実践報告の2タイプ。**例年より5分短くなります**）
ラウンドテーブル（120分。ただし、90分・180分も相談の上、設定可能）
ワークショップ（120分。ただし、90分・180分も相談の上、設定可能）

2. 発表等募集期間

開始日　6月 1日（土）
締切日　7月31日（月）
大会で発表できるのは、令和元（2019）年度までの会費完納者に限ります。今年度会費未納の方は発表要旨の原稿提出までに納入をお済ませください。
発表申込は大会HPのフォームからお願いします（近日公開予定）。

3. 発表要旨原稿受付

開始日　8月 1日（木）
締切日　8月31日（土）

4. 事前参加申込と参加費入金

受付開始日　8月 1日（木）
受付締切日　10月10日（金）
＊参加費等の詳細は大会HP（https://jasce.jp/conf.php）をご参照ください。

Ⅴ　第16回大会に関する問い合わせ先

日本協同教育学会第16回大会実行委員会
〒780-8520　高知市曙町2-5-1　高知大学
地域協働学部／大学教育創造センター
TEL：088-844-8939
FAX：088-888-8043（俣野秀典）
E-mail: taikai@jasce.jp

JASCE

各地の研究会・勉強会

（北海道地域）
協同で学ぶ授業・学級・学校づくり学習会

◇5月18日（土）13時より17時、48名の参加者をみて、第4回目の学習会を前回に引き続き北海道空知管内南幌小学校にて開催いたしました。当日は、空知管内はもとより石狩管内の江別市、千歳市、恵庭市、日高管内浦河町からも遠路参加頂きました。また参加者は4月より校長、教頭、主幹教諭、主任となったスクールリーダーの皆さんが多く参加し、教育行政や地域保護者、出版会社の営業担当の方々も参加して頂きました。研修テーマは参加者のアンケートの希望により「協同でつくる職場の信頼づくり」で、日本協同教育学会の定義を中心に社会心理学の視点から、「社会的勢力」の論文を現したレイブンとイークスの相互依存関係の研究の事例などを引用し、職員室の互恵的な協力関係の大切さと実践法を深めました。講師は私が務めました。参加された皆さんは研修意欲の高い方々であり、4時間と言う長時間の研修でありましたが、アッと言う間であったと多く聞かれました。終了後は場所を移動し22名の参加をみて懇親交流会を開催しました。

◇次回5回目は参加者の要望により6月22日（土）を予定し、「保護者との協同づくり」をテーマに研修会を開催いたします。

　連絡先：石垣則昭
（北海道医療大学心理科学部
　ishigaki7634@dream.bbexcite.jp）

（名古屋・東海地域）
Learning Design Community（静岡県）

◇4月20日（土）13:30～16:30静岡県立大学経営情報学部棟4110室にて「新学習指導要領と高大連携」というテーマで第17回研修会を実施しました。まず、県立大学経営情報学部上野雄史先生の講演で高校生のためのリスク学入門、会計学のアクティブラーニング、SDGsのフレームワーク、2014年からのしずおか学等の紹介があり視野が広がりました。続いて「新学習指導要領と大学進学指導から高大接続を考える」をテーマに浜松北高校・韮山高校におけるアクティブラーニング事例が紹介され、その後参加約15人がアットホームな雰囲気でフリートークしました。参加者による追加実践報告もありました。本会ではゲスト登壇者を募集しています。

　事務局：鈴木映司
　　　　（静岡県立韮山高等学校）

（大阪地域）
協同学習を用いた看護教育研究会

◇5月24日（金）開催の研究会には27名が参加されました。中部大学生命健康科学部保健看護学科教授の牧野典子先生より「看護学臨地実習カンファレンスの試み～LTD導入による深い学びをめざして～」をご発表いただき、その後、参加者が自校でのカンファレンスへの取り組みについてディスカッションし、全体で共有しました。看護学生が臨地実習を履修する際は、毎日の実習終了時にグループ単位でカンファレンスを行い看護の学びを共有し疑問点の解決などを図ります。ここには看護師長、実習指導者、担当教員も同席するため、成長途上にある学生たちにとってカンファレンスは緊張する場面の一つであり、同時に日々のカンファレンスは形式的なものになりがちです。しかし牧野先生の場合はLTDの導入によって、学生たちのありのままの気持ちを丁寧に具体的に引き出し深い学びにつなげていく過程が

JASCE

明確でした。参加者はLTDへの理解を深める共に、協同学習を臨地実習に活用していく新たな視点や方法を共有し合うことができました。

◇今後の開催予定
場所：グランフロント大阪北館2階ナレッジキャピタルThe Labアクティブスタジオ
時間：19時〜21時、日程：7月19日、9月27日、11月22日、2020年1月24日、3月13日
参加申込先：緒方巧（梅花女子大学　t-ogata@baika.ac.jp）

（岡山・中国方面）
協同学習研究会
◇今年度の開催予定
会場：岡山大学教師教育開発センター東山ブランチ（附属学校園のある東山地区です）
（http://www.okayama-u.ac.jp/user/cted/access_higashiyama.html）
日程及び発表者：いずれも土曜日の午後2時〜5時30分です。参加希望の照会を1ヶ月前に行います。希望される方は高旗までメールにてご一報ください。
第1回　7月13日　田中智大 先生（広島市立美鈴が丘高等学校）・地歴科（日本史）
第2回　8月31日　廣山直貴 先生（鳥取県立湖陵高等学校）・理科（生物基礎）
第3回 11月30日　東原猛琉 先生（津山市立佐良山小学校）
第4回　2月29日（未定）
連絡先：高旗浩志
（岡山大学教師教育開発センター takahata@okayama-u.ac.jp）

（福岡・九州方面）
授業づくり研究会
◇5月18日（土）13時〜17時、第47回研究会を久留米大学御井キャンパス学生会館ミーティングルーム3で開催しました。メインテーマは、「協同学習の考え方と基本的な技法を学び、明日からの授業に活用しよう〜新学習指導要領の趣旨とポイントをふまえて〜」でした。第一部は、安永悟先生（久留米大学）が「協同学習の基礎基本：形骸化に対する備え」というサブテーマで協同学習の基礎基本の確認を行い、形骸化に陥らない対応策を参加者と議論しました。第二部は、須藤文先生（久留米大学）が「明日からの授業に活かす協同学習：新学習指導要領の趣旨とポイントをふまえて」というサブテーマで、ジグソーを活用して新学習指導要領の理解を深めました。70名もの参加者があり、授業づくり研究会の参加者数としては新記録を樹立しました。次回は7月20日（土）、『協同学習フェスタ』を開催します。詳細は、協同教育研究所「結風」HPを御覧ください。

◇年間スケジュール
授業づくり研究会：10月12日（土）、12月7日（土）。協同学習フェスタ：7月20日（土）。
参加のお申込みは、協同教育研究所「結風」（http://yuikaji.me/wiki.cgi）からお願いします。当日参加も可能です。
連絡先：安永悟
（yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp）